



産業廃棄物処理計画書

26年6月25日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住所 柳井市清和院新原609-182
 氏名 竹月 正敏
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	竹月牧場
事業場の所在地	柳井市清和院新原609-182
計画期間	26年4/1 ~ 27.3/31

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳牛100頭
③従業員数	3
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の糞尿 ① 動物の死体 ①

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

牧場長(経営士が責任者)が管理する。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成25年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	畜物の糞尿	畜物の尿体
	排出量	1.900 t	2 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	畜物の糞尿	畜物の尿体
	排出量	1.900 t	2 t
	(今後実施する予定の取組)		
対応			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	対応
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	対応

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	和物の糞尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1,500 t	t
	(これまでに実施した取組)		
・堆肥化			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	和物の糞尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1,500 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
・堆肥化			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	和物の糞尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	700 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	和物の糞尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	700 t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組) なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組) なし	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿 動物の死体
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組) 動物の糞尿は堆肥倉で発酵後全草地に還元 動物の死体 処理業者へ	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	軽物の量	軽物の残付
	全処理委託量	t	2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
軽物の残付を処理業者へ			
※事務処理欄			